

国際漫画大賞の受賞作品を紹介 〈敬称略〉

4コマ漫画のコンテスト「北九州国際漫画大賞」には、今年度から新たに12歳以下を対象とした「ジュニア賞」とアジア諸国の言語を対象とした「asian beat FUKUOKA, JAPAN賞」が新設されました。国内外の22カ国・地域から昨年度を大幅に上回る1060作品の応募があり、その中から各賞に選ばれた作品を紹介します（審査員奨励賞を除く）。[問](#) 漫画ミュージアム ☎512・5077へ。

一般部門

【大賞】「疑惑」(もーちゃん／福岡県)

審査員評…描写やテンポなど表現上の工夫が行き届いており、つい笑ってしまう点を評価した。



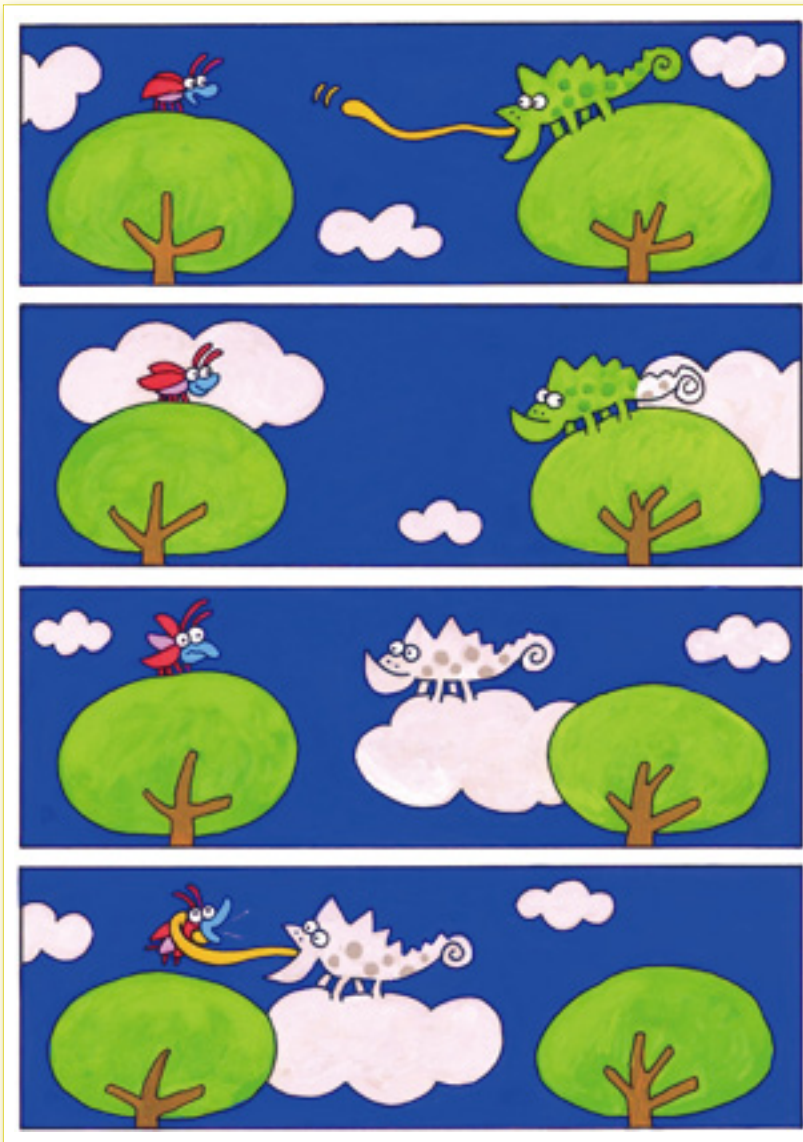
【海外部門賞】「スプーン」(半糖／台湾)

審査員評…同じ構図を繰り返す中で時間の経過を表現する構成や、親子の普遍的な愛情に心が温まる読後感などグローバルな視点からも評価できる。



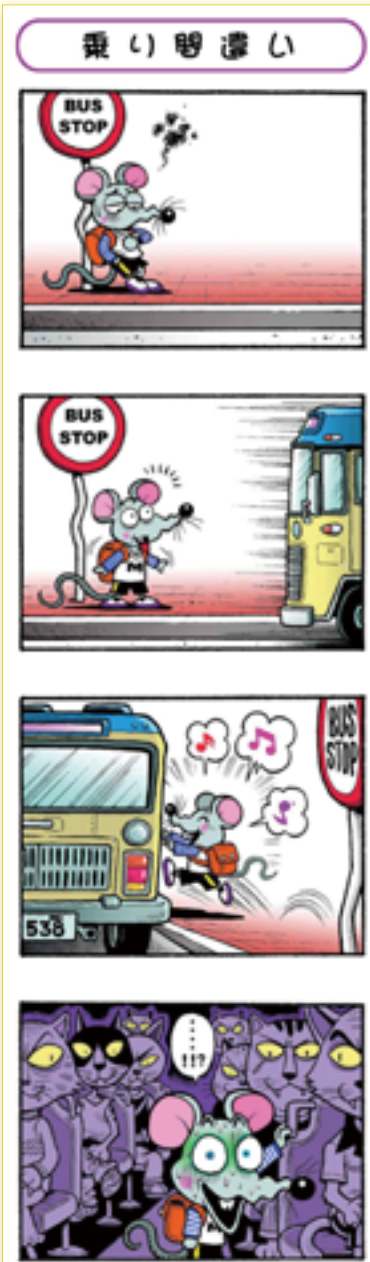
【漫画ミュージアム賞】「カメレオン」(徳田栄基／神奈川県)

審査員評…練り込まれたシンプルなキャラクターと描写で視覚的に読者を納得させ、4コマ漫画の幅広い可能性を実感させてくれた。



【asian beat FUKUOKA, JAPAN賞】「乗り間違い」(哈雷大叔／台湾)

審査員評…言葉がなくても理解できるという漫画ならではの表現と、キャラクターのデザインが魅力的である。



次のページでも受賞作品を紹介します。